

木構造の展開と環境建築デザイン



基調講演 : 稲山 正弘 (東京大学大学院木質材料学研究室教授)
Dr. INAYAMA MASAHIRO (Professor of Graduate School of Agricultural & Life Science, The University of Tokyo)

「流通材を用いた中大規模木造建築の構造デザイン」

パネルディスカッション

岩村和夫(東京都市大学教授、JIA 国際交流委員会委員長)／岩本弘光(岡山県立大学デザイン学部教授)／野沢正光(JIA 環境行動ラボ委員長、建築家:野沢正光建築工房)／彦根アンドレア(JIA環境行動ラボ委員、建築家:彦根建築設計事務所)／ファシリテーター:白江龍三(JIA環境行動ラボ委員、環境建築家:白江建築研究所)／御挨拶:袴田 喜夫(JIA環境行動ラボ副委員長、建築家:袴田喜夫建築設計室) (CPD 認定プログラム申請中)

日時 : 2014 年 2 月 21 日(金)16:00~19:00 懇親会 19:00~20:00

場所 : 新木場タワー1階大ホール (館内禁煙) 定員 250 名(申し込み先着順)

参加費: 1000 円 懇親会参加費:1500 円

主催 : 公益社団法人日本建築家協会(JIA)、 環境行動ラボ・国際交流委員会

協賛:ジャパン建材株式会社、株式会社キーテック、秋田グルーラム株式会社、物林株式会社、NPO 建築家教育推進機構

近年、今までに経験したことがない異常気象が頻発しており、気候変動がいよいよ顕在化してきたのではないかと懸念されます。今後は温暖化対策として、ゼロエネルギー建築やプラスエネルギー建築をはじめとする様々な環境建築が急速に普及するだろうと予想されます。しかし、たとえプラスエネルギー建築であっても、建設時には多量の温室効果ガスを発生させるため、温暖化対策が短期的には温暖化を促進することになりかねません。しかし唯一木造建築だけが、建築内部に二酸化炭素を固定し、材料となる樹木の伐採後に植林された若木が二酸化炭素を吸収するという形で、地球の炭素循環にモラトリアムを作り出し、環境への負荷が少ない温暖化対策が行える特性を持っています。今後は木材が、鉄やコンクリートに替わる主要な建築材料として大いに期待されます。今回のセミナーでは、市場に流通する木材を使って、美しく、かつ野心的な中大規模建築を次々に実現させている東京大学大学院の稲山正弘先生に、木造の構造デザインのお話を伺います。また、稲山先生の構造設計で建築をデザインされた建築家も含めて、環境建築に取り組む建築家にお集まりいただいて、木造建築デザインの未来について多角的に議論したいと思います。



講師プロフィール

稲山正弘：東京大学大学院農学生命科学研究科教授。工学博士。東京大学工学部建築学科卒業、ミサワホーム勤務、東京大学大学院博士課程修了、稲山建築設計事務所（現・ホルツストラ）設立。ものづくり大学建設技能工芸学科助教授、東京大学大学院農学生命科学研究科准教授を経て現職。【専門】木質構造の研究および構造設計。【研究論文】「木材のめりこみ理論とその応用」、「在来軸組木造住宅の構造設計手法の開発」など。【著書】「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年版）」（共著）など。【構造設計】林野庁林業機械化センター、いわむらかずお絵本の丘美術館、岐阜県立森林文化アカデミー、ウトコリミテッド室戸工場、安中市立九十九小学校、東京大学弥生講堂アネックス、北沢建築工場など。【受賞】日本建築学会賞（技術）、松井源吾賞、杉山英男賞、JSCA賞、日本建築士連合会優秀賞。

パネリストプロフィール

岩村和夫：東京都市大学教授、建築家。早稲田大学理工学部卒業・同大学院修了後、仏政府給費研修生として渡仏。パリの設計事務所勤務を経てドイツに建築都市設計同人AG5設立。帰国後岩村アトリエ設立。環境建築関係の著書・共著多数。日本建築学会賞（業績）、UN-Habitat：World Habitat Award 2001、JIA環境建築賞など受賞。JIA国際交流委員会委員長。

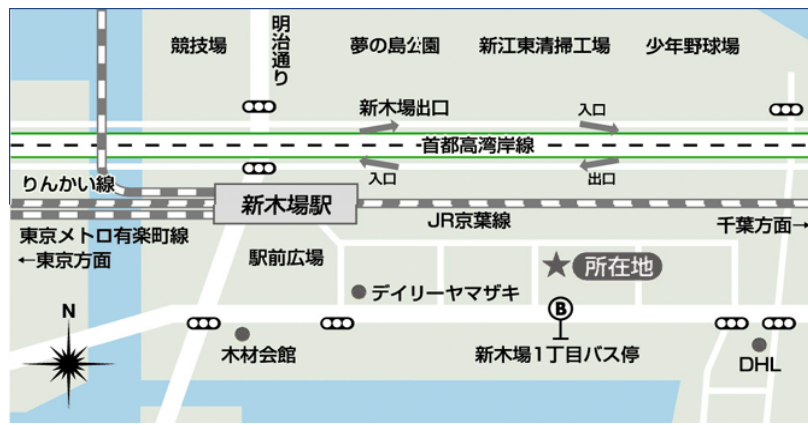
岩本弘光：岡山県立大学デザイン学部デザイン工学科教授。日本大学理工学部卒業・同大学院修了、フィレンツェ大学建築学部（イタリア政府給費留学生）及びミラノ工科大学建築学部（国際ロータリー財団給費留学生）へ留学。石井和紘建築研究所を経て株式会社岩本弘光建築研究所設立。東京理科大学ほかの非常勤講師を経て現職。日本建築学会作品選集、中部建築賞、グッドデザイン賞ほか受賞。

彦根アンドレア：建築家。シュツットガルト工科大学卒業。團・青島建築設計事務所、磯崎アトリエを経て、彦根建築設計事務所を彦根明と共に主宰。IDIC岩手インフォメーションセンターでJIA環境建築賞一般建築部門最優秀賞。著書に「ナチュラル・サステナブル生きる建築のすがた」、「プランニングからディテールまで 最高の建築をつくるデザインのルール300」がある。JIA環境行動ラボ委員。

野沢正光：建築家。東京藝術大学美術学部建築学科卒業。大高建築設計事務所を経て野沢正光建築工房設立。武蔵野美術大学客員教授、横浜国立大学工学部・法政大学大学院デザイン工学研究科非常勤講師他。JIA環境行動ラボ委員長。

白江龍三：環境建築家。日本大学理工学部卒業・同大学院修了。日本設計・SDCを経て白江建築研究所設立。前橋工科大学大学院非常勤講師。日本建築学会賞作品賞、免震構造協会賞作品賞、JIA環境建築賞など受賞。JIA環境行動ラボ委員。

会場：東京都江東区新木場一丁目7番22号 新木場タワー 1階ホール



お申し込み方法

お名前、所属、ご連絡先（電話番号又はメールアドレス）を明記の上、下記にメール又はファックスにてお申し込み下さい。

（公社）日本建築家協会 本部事務局
北沢将司（Shoji Kitazawa）

Fax 03-3408-7129

Mail skitazawa@jia.or.jp

お問い合わせ

JIA館4階 Tel 03-3408-7125 北沢

JIAホームページ：<http://www.jia.or.jp>

電車 東京メトロ有楽町線新木場駅/JR京葉線新木場駅（徒歩7分）
東京りんかい高速鉄道新木場駅

バス 新木場一丁目バス停（東京メトロ東西線東陽町駅より）

本イベントは後日 YouTube にUPされます。